2027年度

明治学院大学大学院
入学試験要項

（全研究科共通）

文　学　研　究　科
経　済　学　研　究　科
社　会　学　研　究　科
法　学　研　究　科
国　際　学　研　究　科
心　理　学　研　究　科
法と経営学研究科

大規模自然災害、感染症の拡大等、不測の事態（大学の臨時休校など）が発生した場合は、適宜本学 Web サイトにて対応を発表します。
https://www.meijigakuin.ac.jp

◆保存版（入学するまで使用します）

この入学試験要項には、出願から入学手続にいたるまでに必要な事項が記載してあります。内容に従い、間違いのないよう十分注意してください。

― 目　次 ―

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）
＜共通事項＞
募集人員…… 1
入試制度名と略称／入試日程 …… 2
合格発表…… 3
出願の流れ…… 4
入学検定料…… 5
試験場／受験票について／受験日当日の注意／
入学試験過去問題／日本語の学力について／
教員免許状の取得について／
指導教員との事前面談について…… 6
入学手続方法…… 7
学納金等／提携教育ローン…… 8
奨学金・奨励金…… 9
入学資格審査…… 10
キャンパスガイド…… 12
大学コード一覧…… 14

問い合わせ先：明治学院大学大学院事務室
白金校舎
〒108-8636　東京都港区白金台 1-2-37
電話（03）5421-5180　FAX（03）5421-5239
横浜校舎
〒244-8539　神奈川県横浜市戸塚区上倉田町 1518
電話（045）863-2243
E-mail（共通）　dgakuin@mguad.meijigakuin.ac.jp

MEIJI GAKUIN UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

UNIVERSITY ACCREDITED 2023.4～2030.3

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1　大学院

入学者の受入れに関する方針

明治学院大学大学院は、「人材養成上の目的・教育目標」に定める人間を育成するため、次のとおり入学者受入れの方針を定める。

【修士課程・博士前期課程】

〈求める人材像〉

1　学士課程において修得すべき能力を身につけ、学術の深奥なる理論・応用を真摯に探求し、自立した研究者や高度職業人を目指す意欲がある。

〈入学者選抜の基本的方針〉

1　入学者選抜は、学士課程において修得すべき能力を身につけているかについて評価する。

2　筆記試験および面接あるいはいずれかにより評価する。

【博士後期課程】

〈求める人材像〉

1　修士課程または博士前期課程において修得した知識基盤、高度な研究能力、卓越した職業能力、研究倫理のうえに、さらにこれを発展させ学術の深奥なる理論・応用を極め、自立した研究者や卓越した高度職業人を目指す意欲がある。

〈入学者選抜の基本的方針〉

1　修士課程または博士前期課程において修得した知識基盤、高度な研究能力、卓越した職業能力、研究倫理のうえに、さらにこれを発展させ学術の深奥なる理論・応用を極め、自立した研究者や卓越した高度職業人を目指す意欲があるかについて評価する。

2　入学者選抜は、修士課程または博士前期課程において修得すべき能力を身につけているかについて評価する。

2　文学研究科

入学者の受入れに関する方針

文学研究科は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、文学研究科および各専攻の定める「人材育成上の目的・教育目標」に照らして、文学研究科および各専攻の「課程修了の認定・学位授与の方針」・「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

博士前期・後期課程および各専攻に共通する方針は、以下のとおりである。

1　求める人材像

(1) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解・共感し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、大学院における各領域における高度な学習と研究を経て、共生社会の担い手である教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献しようとする意欲とその可能性を有している。

(2) 大学院における学びを進めるにあたり、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な能力を身につけている。

2　入学者選抜の基本方針

上記の「求める人材像」に掲げる意欲と可能性および基礎的な能力を有しているかについて筆記試験および面接あるいはいずれかにより適切な試験を行う。筆記試験においては学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎学力を、面接試験においては、教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献しようとする意欲とその可能性の有無を重点的に評価する。

各専攻の方針は、次のとおりである。

●英文学専攻

【博士前期課程】

英米文学・文化、英語学・言語学、英語教育学の各領域において、高度な専門的学識を獲得し研究能力を発展させる意欲と可能性のある学生を求める。入学試験は秋季、春季の 2 回行う。志願者には研究に必要な語学力を確かめる英語外部検定試験スコアの提出を求め、専門的学識・分析力を確かめる面接試験を行う。合否は、英語外部検定試験スコアと面接試験により、適性を総合的に判断して決定する。成績優秀あるいは卒業論文提出済みの本学学生の志願者については、面接試験のみを行い、適性を判断し合否を決定する。

【博士後期課程】

博士前期課程で身につけた専門分野の学識・研究能力をさらに深め発展させる意欲と可能性のある学生を求める。 志願者には修士論文および研究に必要な語学力を確かめる英語外部検定試験スコアの提出（修士論文を英語で執筆している場合は免除）を求め、専門的学識・分析力を確かめる面接試験を課す。合否は、論文、語学力、面接試験により、適性を総合的に判断して決定する。

●フランス文学専攻

【博士前期課程】

フランス語と、フランス・フランス語圏・フランスにかかわりのある国と地域の文学・思想・芸術について、高度な知識と見識を身につけ、それを自ら表現し、文化的な領域で活躍する意欲と可能性のある者を求める。入学試験は春季 1 回のみおこなう。志願者には研究計画書を提出させる。試験は、専門領域の知識やフランス語力をみる「専門・フランス語」の筆記試験と、「第 2 外国語」の筆記試験、および面接試験（研究計画書についての質疑応答もおこなう）を課す。合否は、筆記試験と面接試験を総合的に判断して決定する。

【博士後期課程】

上記の領域について、さらに高度な専門的学識をもち、自立した研究者となるべく自ら切磋琢磨してゆく意欲と可能性のある者、高度に専門的な領域の職業に就く意欲と可能性のある者を求める。入学試験は春季 1 回のみおこなう。志願者には修士論文を提出させる。試験は、フランス語力をみる筆記試験および面接試験（修士論文についての質疑応答もふくむ）をおこなう。合否は、筆記試験と面接試験を総合的に判断して決定する。

●芸術学専攻

【博士前期課程】

音楽学、映像芸術学、美術史学、芸術メディア論、演劇身体表現論のいずれかの領域について、基本的な専門知識と感性および論理的表現力を持ち、研究計画に従ってその能力を高め、社会および学術的に活躍する意欲と可能性のある者を求める。入学試験は春季 1 回のみ行う。志願者には基本的専門知識と研究に必要な語学力（英語とコースによっては第二外国語）の筆記試験、卒業論文ないしはそれに相当する論文の提出、および面接試験を課す。最重要視する評価手段は各コースにより異なるが、合否は、筆記試験と面接試験により、適性を総合的に判断して決定する。

【博士後期課程】

上記の領域について、さらに高度な専門的学識と論文作成能力を有し、芸術への感性を磨くとともに自立した研究者となるべく自らを鍛えていく意欲と可能性のある者を求める。入学試験は春季 1 回のみ行う。志願者には修士論文の提出、面接試験、および研究に必要な語学能力を見る筆記試験を課す。合否は、筆記試験と面接試験により、適性を総合的に判断して決定する。

3　経済学研究科

入学者の受入れに関する方針

経済学研究科は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、経済学研究科および各専攻の定める「人材育成上の目的・教育目標」に照らして、経済学研究科および各専攻の「課程修了の認定・学位授与の方針」・「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

経済学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、各専攻において定める。

●経済学専攻

【博士前期課程・博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 大学院における経済学の高度な研究に取り組む上で、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、大学院において更に経済学の深奥なる学術知識を得て、共生社会の担い手である研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および可能性をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」あるいはいずれかを行い、「入学者選抜の基本方針に則って評価する。

「筆記試験」では、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、研究者または高度専門職業人として主体的に社会に貢献する意欲と可能性の有無を重点的に評価する。

●経営学専攻

【博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 経営学の高度な研究に取り組む上で、博士前期課程または修士課程で修得すべき基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、博士後期課程において更に経営学の深奥なる学術知識を得て、共生社会の担い手である研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および可能性をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」あるいはいずれかを行い、「入学者選抜の基本方針に則って評価する。

「筆記試験」では、博士前期または修士課程で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、研究者または高度専門職業人として主体的に社会に貢献する意欲と可能性の有無を重点的に評価する。

4　社会学研究科

入学者の受入れに関する方針

社会学研究科は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、社会学研究科および各専攻の定める「人材養成上の目的・教育目標」に照らして、社会学研究科および各専攻の「課程修了の認定・学位授与の方針」・「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

社会学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、各専攻において定める。

●社会学専攻

社会学専攻の教育目標は、高度に専門的な知識と技能をもって現代社会に伏在する諸問題を発見し、探究しうる研究者の養成である。その理念をともに実現するために、出発点において入学者各位に期待する資質は以下のとおりである。

【博士前期課程・博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 社会学の高度な研究に取り組む上で､学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、大学院において社会学のさらに専門的な理論・概念・方法を真摯に学び、共生社会の担い手である教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

(3) 博士後期課程にあっては、上記のほか、とくに次の資質を持つ学生の入学を期待する。

①切実な問題に関心を持つ者

知識は教えることができるが、それをどう我が物とし、使っていくかは、学ぶ者が自分自身の明確な問題関心を持つかどうかにかかっている。何よりも、専心して解くべき切実な問題関心を持つ者

②研究への強い欲求のある者

社会学全般はもちろん、各個別分野においても、これまで蓄積されてきた専門的知見は膨大である。それを体系的に習得してゆくには、多大な時間と労力を充てる必要があるだけでなく、社会学者として自立して行く意欲と気概が求められる。

③表現する気概のある者

大学院は単に既存の知識を吸収するだけの場ではない。多くの先人によって蓄積された知、すなわち他者の表現に触れる者は、そこから新たな自分の表現を生み出す権利と義務を持つ。時代の先端に立つことを恐れず、自らの研究成果を発表する気概を持つ者

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および資質をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」を行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2)「筆記試験」では、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。

「面接試験」では､教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と資質を重点的に評価する。

●社会福祉学専攻

【博士前期課程・博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 社会福祉学の高度な研究に取り組む上で、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な知識・技術、思考力、判断力、表現力などを身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解し、現代社会に生起する様々な社会問題への鋭い洞察力をもち､大学院において社会福祉学のさらに専門的な概念・理論・研究方法を真摯に学び、共生社会の担い手である教育者・研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

(3) 博士前期課程にあっては、上記のほか、とくに次の資質・能力を持つ学生の入学を期待する。

①社会福祉学に関する各専門領域の学問研究を体系的かつ計画的に学修する能力を持ち、人間およびその生活全般に対する深い理解に立ち、専門的な実践力と思考力を備えた人材の養成に理解を示すことができる者

②ソーシャルワーカーのためのリカレント教育として入学する者にあっては、実践を研究に発展させる学びに主体的に取り組める能力を持つ者

(4) 博士後期課程にあっては、上記のほか、とくに次の資質・能力を持つ学生の入学を期待する。

①自分で独自に社会福祉の問題の解明ができる者

豊富な専門知識を持っていることは前提であるが、高度な専門研究では、その知識を自分のものとし、独自の問題設定と、その解明ができるようになっているかが重要である。このように自らの研究上の視座と方法が明確であり、それをもとに科学的な探求を深める意欲を持つ者

②社会福祉研究を継続することへの強い意志を持つ者

社会福祉学においてこれまで蓄積されてきた専門的知見は膨大である。先行研究を修得していくには、多大な時間と労力を充てる必要がある。また、社会福祉学の研究者として、自分の新たな研究領域を開拓

するには現実を的確に分析する努力を続けることも求められる。このように研究を継続することへの強い意志を持つ者

③社会福祉の発展と問題解決に貢献する使命感を持つ者

大学院は、単に既存の知識を修得するだけの場ではない。多くの先人たちによって蓄積された「知」を踏まえ、自ら新たな「知」を生み出すことが求められる。このように先人たちとの学術的な「対話」を通して、社会福祉の発展と問題解決に貢献する使命感を持つ者

2　入学者選抜の基本的方針

上記の「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および資質をもっているか否か、を評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」を行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2)「筆記試験」では、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、教育者・研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と資質を重点的に評価する。

5　法学研究科

入学者の受入れに関する方針

法学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、法律学専攻において定める。

●法律学専攻

法学研究科法律学専攻は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、法律学専攻の定める「人材養成上の目的・教育目標」に照らして、法学研究科法律学専攻の「課程修了の認定・学位授与に関する方針」および「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

【博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 法学・政治学の高度な研究分野に取り組む上で、博士前期課程または修士課程において基礎的な能力を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解・共感し、現代社会に生起する様々な問題に関する深い関心と強い課題探求心をもち、博士前期課程または修士課程において修得した知識基盤のうえに、さらにこれを発展させ、学術の深奥なる理論・応用を極め、自立した研究者または卓越した高度職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力および意欲をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

入学者選抜の種類として、「一般入学試験（A 方式）」、「社会人入学試験（B 方式）」、「推薦入学試験（C 方式）」がある。

(1)「一般入学試験（A 方式）」においては、「筆記試験」および「口述試験」を行う。「筆記試験」においては、外国語試験によって、比較法・比較政治学研究が可能な能力を有しているかどうかを審査する。「口述試験」においては、修士論文（またはそれに相当すると認められる研究成果）の水準を審査し、3 年間で博士論文を完成させるために必要な意欲、研究能力、勉強環境が整っているか等を審査する。

(2)「社会人入学試験（B 方式）」においては、「口述試験」を行い、修士論文（またはそれに相当すると認められる研究成果）の水準および社会における活動を審査し、3 年間で博士論文を完成させるために必要な意欲、研究能力、勉強環境が整っているか等を審査する。

(3)「推薦入学試験（C 方式）」においては、「口述試験」を行い、修士論文（またはそれに相当すると認められる研究成果）の水準を審査し、3 年間で博士論文を完成させるために必要な意欲、研究能力、勉強環境が整っているか等を審査する。

6　国際学研究科

入学者の受入れに関する方針

国際学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、国際学専攻において定める。

●国際学専攻

国際学研究科国際学専攻は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、国際学専攻の定める「人材養成上の目的・教育目標」に照らして、国際学専攻の「課程修了の認定・学位授与に関する方針」および「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

1　求める人材像

【博士前期課程・博士後期課程】

(1) 国際学の高度な研究に取り組む上で、人文系・社会科学系のいずれかの分野で、知識・技能、思考力・判断力・表現力等において、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な能力を身につけている。

(2) 国際的視野に立った学びを可能とする語学力を身につけている。

(3) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解・共感し、現代社会に生起する様々な問題に関する深い関心と強い課題探求心をもち、大学院における国際学の高度な研究を通して、グローバル化時代における社会や人間のあり方に関する教育研究者として、または国際的な広がりを持つ環境ないし組織における専門的職業人として、社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、語学力、意欲および資質をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

【博士前期課程】

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」、あるいは、「面接試験」のみを行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2) 「筆記試験」では、人文系、社会科学系のいずれかの分野で、学士課程等で修得すべき基礎学力および国際的視野に立った学びを可能にする語学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、社会での実践、卒業論文やそれまでの研究活動の記録などを確認し、研究目的が本専攻に適合的であるか否か、教育研究者または専門的職業人として社会に貢献する意欲と可能性の有無を重点的に評価する。

【博士後期課程】

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」を行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2) 「筆記試験」では、人文系、社会科学系のいずれかの分野で、博士前期課程または修士課程で修得すべき基礎学力および国際的視野に立った学びを可能にする語学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、修士論文、志願者調書を基に学力を確認するとともに、研究目的が本専攻に適合的であるか否か、教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性の有無を重点的に評価する。

7　心理学研究科

入学者の受入れに関する方針

心理学研究科は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、心理学研究科および各専攻の定める「人材養成上の目的・教育目標」に照らして、心理学研究科および各専攻の「課程修了の認定・学位授与の方針」・「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

心理学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、各専攻において定める。

●心理学専攻

【博士前期課程・博士後期課程】

1　求める人材像

(1) 心理学の高度な研究に取り組む上で、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程または修士課程）で修得すべき基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、大学院における心理学の高度な研究を通して共生社会の担い手である教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

(3) 人のこころに興味を抱き、心理学の専門分野において研究や実践を推し進め、職業においてその専門性を発揮する意欲およびそのための基礎的な資質を有している。

(4) 学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程）において心理学の基礎を習得し、より高度な心理学の専門性に興味と関心を抱き、心理学の理論や実践を身につけた研究者や実践家になる強い意志を有している。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および資質をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」、あるいは、「面接試験」のみを行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2)「筆記試験」では、学士課程等（博士後期課程にあっては博士前期課程）で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と資質を重点的に評価する。

●教育発達学専攻

【修士課程】

1　求める人材像

(1) 教育発達学の高度な研究に取り組む上で、学士課程等で修得すべき基礎的な知識・技能、思考力・判断力・表現力等を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解・共感し、現代社会に生起する様々な問題への鋭い洞察力をもち、大学院における教育発達学の高度な研究を通して共生社会の担い手である教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

(3) 人のこころに興味を抱き、人の生涯発達に子どもを位置づけ、行動と学習過程の支援を中心とした教育発達学の専門分野において研究や実践を推し進め、職業においてその専門性をきわめ、発揮したいと考えている。

(4) 学士課程において教育発達学の基礎、およびその隣接領域を修め、より高度な専門性に興味と関心を抱き、教育発達学の理論や実践を身につけた研究者や実践家になることを希望している。

(5) 家庭、地域といった場における対人関係の相違や、乳幼児期から児童期・思春期までの対人関係の発達的変化や特徴を踏まえて、多様な人々との共生をめぐる専門性を身につけ、研究や実践に生かしたいと考えている。

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲および資質をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」、あるいは、「面接試験」のみを行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2)「筆記試験」では、学士課程等で修得すべき基礎学力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、教育研究者または高度専門職業人として社会に貢献する意欲と資質を重点的に評価する。

8　法と経営学研究科

入学者の受入れに関する方針

法と経営学研究科の「入学者の受入れに関する方針」は、法と経営学専攻において定める。

●法と経営学専攻

法と経営学専攻は、明治学院大学大学院の「入学者の受入れに関する方針」に基づき、法と経営学専攻の定める「人材育成上の目的・教育目標」に照らして、法と経営学専攻の「課程修了の認定・学位授与の方針」および「教育課程の編成および実施に関する方針」に沿って、次のとおり「入学者の受入れに関する方針」を定める。

【修士課程】

1　求める人材像

(1) 大学院における法と経営学の高度な研究に取り組む上で、知識・技能、思考力・判断力・表現力等において、学士課程等で修得すべき基礎的な能力を身につけている。

(2) 本学の教育理念である“Do for Others（他者への貢献）”を理解・共感し、現代社会に生起する様々な問題に関する深い関心と強い課題探求心をもち、大学院における法と経営学の高度な研究を通して、社会に貢献する意欲と可能性をもっている。

(3) 本専攻がとくに求める人材は、次に掲げる能力をもつ人である。

本専攻は、「広い視野を持って、社会の組織（企業やNPO、研究機関も含まれる）で指導的役割を果たせる人材」、特に、「経営学と法学とを身につけ、リスクマネジメントを実践できる人材」を、従来の学部の枠に囚われずに育成することを目標とし、企業経営者、中小企業の事業承継者、それを支える専門家（税理士など）、および大学院で習得した専門知識や分析力を活かせる企業内スペシャリストの輩出を目指している。

この目的を達成するため、これらの業種に必要な能力は次のとおりである。

①社会情勢の把握力（データを収集し、定量分析し、総合する能力）

②柔軟な発想力（過去、現在、未来を踏まえた発想力）

③コミュニケーション能力（ネットワーク能力）

④倫理観（利益相反を克服し、公共の利益を尊重する能力）

2　入学者選抜の基本的方針

上記「求める人材像」に掲げる基礎的な能力、意欲、特性および可能性をもっているか否かを評価する。

3　入学者選抜の種類と評価方法

(1) 入学者選抜にあたっては、「筆記試験」および「面接試験」を行い、「入学者選抜の基本方針」に則って評価する。

(2)「筆記試験」では、学士課程等で修得すべき基礎学力および柔軟な発想力の有無を重点的に評価する。「面接試験」では、研究目的が本専攻に適合的であるか否か、また高度専門職業人として社会に貢献する意欲と可能性の有無を重点的に評価する。

合否判定の基準

合否判定は、アドミッション・ポリシーに基づき、研究科委員会が筆記試験・口述試験の結果および出願書類を総合的に評価して行います。

※入試経路によっては、筆記試験の有無および筆記試験・口述試験の内容が異なります。

共通事項

■募集人員

研究科	専攻	コース	修士課程・博士前期課程	博士後期課程
文学研究科	英文学専攻		10名	2名
	フランス文学専攻		8名	3名
	芸術学専攻		10名	5名
経済学研究科	経済学専攻		10名	3名
	経営学専攻			3名
社会学研究科	社会学専攻		10名	2名
	社会福祉学専攻		10名	3名
法学研究科	法律学専攻			5名
国際学研究科	国際学専攻		10名	2名
心理学研究科	心理学専攻	臨床心理学コース	15名	4名
		心理学コース	5名	
	教育発達学専攻		10名	
法と経営学研究科	法と経営学専攻		20名	

◆受験生の個人情報の取り扱いについて

明治学院大学では、出願時に提出された書類（志願票・調査書・封筒など）に記載された個人情報は、「学校法人明治学院個人情報保護方針」にそって厳重に管理します。

出願を受付けてから、合格者を確定するまでに得た個人情報は、入学試験および合格発表から本学学生としての学籍作成作業に使用するとともに、本学が必要と判断する入試情報として扱うデータの作成は外部業者に委託する場合がありますが、委託した業務内容を超える個人情報の利用は認めていません。

「学校法人明治学院個人情報保護方針」については、以下のサイトから参照してください。

https://www.meijigakuin.ac.jp/general/privacy.html

◆受験時の配慮希望について

心身に障がいがあり、受験時または入学後特別な配慮を希望する方は、出願書類受付期間前に、志願者氏名、連絡先電話番号、受験する入試制度、志望専攻名、障がいの内容、希望する配慮を大学院事務室までご連絡ください。

大学院事務室　E-mail：dgakuin@mguad.meijigakuin.ac.jp　TEL 03-5421-5180

◆入試における新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の感染者への注意について

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ、麻しん（はしか）、風しん、水痘（みずぼうそう）等に感染されている方は、「学校保健安全法」の「学校において予防すべき感染症」に指定されているため、試験当日感染している場合は、受験することができません。

発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関で受診してください。また本学では入学試験の追試験・再試験は行いませんので、普段から手洗いやうがい、予防接種などで感染予防に努め、ご自身の健康には十分留意してください。

■入試制度名と略称

入学試験制度名	略称方式名
一般入学試験	A 方式
社会人入学試験	B 方式
社会人経験者入学試験	
推薦入学試験	C 方式
飛び入学試験	D 方式
外国人留学生入学試験	E 方式
特別入学試験	F 方式

▶同じ入学試験制度でも、専攻によって出願資格が異なる場合があるため注意すること。
▶同じ入試季において複数の選抜方法がある場合には、1 つの方式のみ選択可能である。
▶一度入学し、修了した者および在籍者は同一専攻に出願することができない。なお、退学した者は同一専攻に出願することができない場合があるので個別に大学院事務室まで問い合わせること。

■入試日程

(夏季・秋季試験)

研究科	専攻		課程	専攻記号	入試方式	出願期間※1	試験日	合格発表日
文学	英文学		博士前期	LEM	A・C	8/18(火)～8/27(木)	9/19(土)	9/25(金)
経済学	経済学		博士前期	EEM	A・C		10/3(土)	10/6(火)
社会学	社会学		博士前期	SGM	C			
	社会福祉学		博士前期	SWM	C			
国際学	国際学※2		博士前期	KSM	A・B・E		9/18(金)	9/19(土)
心理学	心理学	臨床心理学コース	博士前期	PSC	F	6/2(火)～6/17(水)	7/4(土)	7/8(水)
		臨床心理学コース		PSC	A	7/15(水)～7/30(木)	一次[筆記] 9/3(木)	9/4(金)
							二次[口述] 9/8(火)	9/10(木)
		心理学コース		PSP	A・F	8/18(火)～8/27(木)	10/3(土)	10/6(火)
	教育発達学		修士	PEM	F	6/24(水)～7/9(木)	7/31(金)	8/3(月)
					A・B	8/18(火)～8/27(木)	9/19(土)	9/25(金)
法と経営学	法と経営学		修士	BLM	A･B･D･E		10/3(土)	10/6(火)

※1　出願期間内に入学検定料を納入し、出願書類は簡易書留、もしくはレターパックで郵送してください（出願期間最終日消印有効。海外からの出願の場合、必着)。
※2　国際学研究科の試験は横浜校舎で実施します。
※3　8/8(土)～8/17(月)は休暇期間のため、お問い合わせの回答は 8/18(火)以降となります。

▶国費外国人留学生の入学試験については、秋季日程と同一日に行う。詳細は別途連絡する。

(春季試験)

研究科	専攻		課程	専攻記号	入試方式	出願期間※1	試験日	合格発表日
文学	英文学		博士前期	LEM	A・C	1/5(火)～1/21(木)	2/18(木)	2/20(土)
			博士後期	LED	A			
	フランス文学		博士前期	LFM	A			
			博士後期	LFD	A			
	芸術学		博士前期	LAM	A			
			博士後期	LAD	A			
経済学	経済学		博士前期	EEM	A・C・D		2/13(土)	2/16(火)
			博士後期	EED	A			
	経営学		博士後期	EBD	A	2/8(月)～2/15(月)	3/4(木)	3/6(土)
社会学	社会学		博士前期	SGM	A・B・C	1/5(火)～1/21(木)	2/13(土)	2/16(火)
			博士後期	SGD	A			
	社会福祉学		博士前期	SWM	A・B・C			
			博士後期	SWD	A・B・C			
法学	法律学		博士後期	JUD	A・B・C		2/18(木)	2/20(土)
国際学	国際学※2		博士前期	KSM	A・B・C・E		2/12(金)	2/13(土)
			博士後期	KSD	A			
心理学	心理学	臨床心理学コース	博士前期	PSC	A		一次[筆記] 2/8(月)	2/8(月)
							二次 [口述] 2/10(水)	2/12(金)
		心理学コース	博士前期	PSP	A・B		2/18(木)	2/20(土)
	心理学		博士後期	PSD	A・F			
	教育発達学		修士	PEM	A・B・F		2/13(土)	2/16(火)
法と経営学	法と経営学		修士	BLM	A・B・D・E			

※1　出願期間内に入学検定料を納入し、出願書類は簡易書留、もしくはレターパックで郵送してください（出願期間最終日消印有効。海外からの出願の場合、必着）。海外からの出願については、注意事項がありますので、次ページの「出願の流れ」をご確認ください。

※2　国際学研究科の試験は横浜校舎で実施します。

※3　12/29(火)～1/4(月)は休暇期間のため、お問い合わせの回答は 1/5(火)以降となります。

▶国費外国人留学生の入学試験については、春季日程と同一日に行う。詳細は別途連絡する。

※合格発表

合格発表日の 15：00 に、本学 Web サイト TOP より教育＞大学院＞ニュースに合格者の受験番号を掲載します。

合格者には、大学院事務室より合格証および入学手続書類を郵送します。電話やメール等による合否の問い合わせには一切応じません。

本学Webサイト大学院ページ

■出願の流れ

出願資格の確認	専攻別の入試要項で出願資格をご確認ください。試験方式が複数ある専攻では、試験方式ごとに出願資格が異なります。 ※修士課程・博士前期課程の受験で 4 年制大学を卒業（見込）していない場合、博士後期課程の受験で大学院を修了（見込）していない場合、入学資格審査が必要な場合があります。詳細は P.11〜12「入学資格審査」をご確認ください。
↓	
事前面談の実施	事前面談の実施を推奨していますが、専攻により事前面談の要否が異なります。 ※事前面談の依頼期限がありますので、ご注意ください。詳細は専攻別の入試要項に記載の「希望する指導教員との面談について」をご確認ください。 メール送信先：大学院事務室　dgakuin@mguad.meijigakuin.ac.jp
↓	
出願書類の作成	専攻別の入試要項で出願する試験方式に必要な書類を確認のうえ、ご用意ください。
↓	
入学検定料納入	出願期間内に納入してください。ATM 利用明細（コピー）もしくはインターネットバンキングの振込取引明細画面（コピー）、または A 票（振込受付証明書・大学院提出用）は出願書類に同封してください。
↓	
出願書類郵送	出願期間内に出願用封筒貼付用紙を使用して簡易書留、もしくはレターパック（レターパックの場合、封筒貼付用紙は貼りつけず、品名に入学試験出願書類と記入）にて大学院事務室宛に郵送してください。
↓	
受験票の受領	出願書類として送付していただいた受験票に受験番号を記載したものを、当日の試験会場案内とともにお送りします。受験票は試験当日にご持参ください。
↓	
試験当日、会場にて受験	

【海外から出願する方へ】

- 国内であなたに代わって、すべての手続きが可能な代理人の方に依頼し、承認を得ておいてください。また、代理人の氏名、カナ氏名、現住所、電話番号を記載したメモを出願書類に同封してください。受験から入学までにおける本学との郵送でのやり取りは原則すべて代理人を通して行います。
- 外国人出願者の追加書類として必要な住民票（または在留カードや特定在留カードのコピー）の代わりとして、パスポートの身分事項ページのコピーを出願書類に同封してください。
- 春季入試の後、合格発表から入学までの期間が短くなっています。「留学」ビザの申請が認められるかどうかは、出入国在留管理庁の判断となりますので、入学までに「留学」ビザを取得できない、等の不都合が発生しても本学では責任を負いません。
- 過去に在留資格認定証明書の交付申請を行い、不交付となった経歴がある方は、今回本学が代理申請を行っても、在留資格認定証明書を取得することは非常に困難ですので、予めご承知おきください。
- 在留資格「留学」が条件となっている授業料減免制度や奨学金があります。各申請の提出期限までに在留資格「留学」の取得が間に合わない場合は、各制度、奨学金を利用することができません。

■入学検定料

■　35,000 円

納入方法
ATM・インターネットバンキング・金融機関窓口のいずれかの方法で出願期間内に入学検定料 35,000 円を振り込んでください。

振込口座

銀行名	三菱 UFJ 銀行
支店名	五反田支店
種別	普通
口座番号	0036220
口座名	ガク）メイジガクイン　ガクヒグチ

振込の際は振込元に専攻記号（アルファベット 3 ケタ）と氏名（カタカナ）をスペースを空けずに入力してください。
※専攻記号は 2〜3 ページ参照

専攻記号 ＋ 氏名（カタカナ）

○ ATM で振込の場合は「ATM 利用明細（コピー）」を出願書類として本学へ提出してください。
○インターネットバンキングで振込の場合は「振込取引明細画面（コピー）」を出願書類として本学へ提出してください。
○金融機関窓口で振込の場合は「全専攻共通」の中にある「検定料振込用紙」を印刷し、あらかじめ必要事項を記入して、銀行等の金融機関窓口から「電信扱い」で振り込んでください。
振込後、A 票「振込受付証明書」は出願書類として本学へ提出、B 票「検定料領収書」は本人控として保管してください。
※印刷する際は必ず A4 判の白い普通紙を使用し、拡大や縮小などを行わないよう注意してください。極端な汚れや印字のかすれ等があると受け付けられない可能性があります。厚すぎたり薄すぎたりする紙も同様です。
○振込手数料は出願者の負担となります。

海外からの出願の場合
国内で手続きが可能な代理人の方に上記「納入方法」による振込を依頼してください。代理人による納入が難しく、海外からの送金を希望される場合は、Flywire での支払方法をご案内しますので、出願期間最終日の 1 週間前までに大学院事務室へお申し出ください。

※ Flywire で海外から送金をした場合、本学へ着金するまで時間を要します。出願期間内に着金するよう早めに手続きをしてください。出願書類を提出していても出願期間内に着金が確認できない場合は出願を一切受け付けません。

返金請求について
納入された入学検定料は返金しません。ただし、①〜⑤のいずれかに該当し、下記の手続きを完了した場合に限り、入学検定料を返金します。
① 入学検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
② 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、出願が受理されなかった。
③ 入学検定料を納入し出願書類を提出したが、誤って過剰に納入した。
④ 入学試験が 2 日にわたる場合で、初日の試験を受験し合格しなかった。(入学検定料の内 15,000 円を返金)
⑤ P.6「■日本語の学力について（外国人出願者の追加書類）」において、「日本語能力試験」N1 不合格となった、または期限までに証明書または認定書コピーの提出ができなかった。
上記①の場合、「入学検定料返金依頼書」を下記の請求先へ電話で 2027 年 3 月 5 日(金)16：00 までに請求してください。到着後は必要事項をもれなく記入の上、B 票「検定料領収書」（コピー可）を同封し、下記の送付先へ「簡易書留」もしくは「レターパック」で郵送してください。
上記②③④⑤の場合、本学より該当する方にあらかじめご連絡の上、「入学検定料返金依頼書」を送付します。ただし、学内処理の都合上、入学検定料返金依頼書の発送には本学の連絡から 1 ヶ月程度要する場合があります。到着後は必要事項をもれなく記入し、下記の送付先へ「簡易書留」もしくは「レターパック」で郵送してください。

なお、①～⑤いずれの場合も、2027 年 3 月 26 日(金)までに各自で返金手続きを行ってください。簡易書留、レターパック以外の方法での提出（持参など）は一切受け付けません。
返金は書類到着後、請求された方の出願状況や入学検定料納入の有無等を確認した後になりますので、1 ヶ月程度かかる場合があります。

入学検定料返金依頼書の請求先および送付先
〒108-8636　東京都港区白金台 1 － 2 － 37
明治学院大学　大学院事務室
TEL：03-5421-5180　FAX：03-5421-5239

◆ 2027 年度入学試験における被災者特別措置（入学検定料免除）の申請について
明治学院大学では、被災地から本学の受験を希望する皆様に対し経済的な支援を図るため、入学検定料免除の特別措置を行います。入学検定料免除についての詳細および申請に関しては、本学 Web サイトの「入試情報」をご覧ください。入学検定料免除を希望される方は、記載内容をよく読み、必要書類を送付してください。該当者は、入学検定料の納入は必要ありません。検定料納入後であっても、申請受理後、返金します。

■試験場

文学研究科・経済学研究科・社会学研究科・法学研究科・心理学研究科・法と経営学研究科
白金校舎：東京都港区白金台 1-2-37
国際学研究科
横浜校舎：神奈川県横浜市戸塚区上倉田町 1518

■受験票について

試験日の 1 週間前を目安に送付します。万が一、試験日の 3 日前までに届かない場合は、必ず大学院事務室までご連絡ください。

■受験日当日の注意

①試験場は受験票の案内および入学試験要項 P.13～14 のキャンパスガイドを参照してください。
②試験開始 15 分前には指定された試験場に入室してください。
③最初の試験科目開始後 30 分を経過すると、試験場に入ることはできません。ただし、天災・事故等により、交通機関が遅れた場合には別途指示します。
④本学最寄駅周辺から本学に至る途中で、大学関係者を装い個人情報の引出しを目的に受験生を呼び止めるものがいます。これらは本学とは何ら関係がありません。本学関係者がキャンパスの外で住所や電話番号を聞くことは、絶対にありません。万が一、こうした呼びかけ等に応じてトラブルが発生したとしても、一切責任は負いかねますので予めご承知おきください。
⑤スマートフォン等の音の出る機器は試験場内では電源を切ってください。時計として机上に置くこともできません。
⑥出願書類の写真と当日の容貌の照合により本人確認ができなかった場合には受験できません。

■入学試験過去問題

大学院入学試験過去問題は、過去 3 年分を大学院事務室窓口および大学院 Web サイトで閲覧することができます。ご利用の際は、身分証明書（学生証、運転免許証等）をご持参ください。※著作権の関係で一部掲載されていない問題もあります。

■日本語の学力について（外国人出願者の追加書類）

試験受験時にレベル N1（CEFR B2 100 点～C1 180 点相当）の合格が記載された「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」を提出する必要があります（日本の大学を出た場合は不要）。ただし、春季入試受験者で出願時点での N1 合格の証明書の提出が間に合わない場合は、第 2 回日本語能力試験で N1 を受験したことを示す受験票のコピー、もしくはインターネット上の合否結果を提出し、春季試験前日 16：00 までに合格が記載された証明書または「日本語能力認定書」のコピーを追加で提出してください。受験票コピーを提出したが N1 不合格だった場合や、春季試験前日 16：00 までに証明書または認定書コピーの提出

が間に合わない場合は受験できません。

■教員免許状の取得について

新たに教職履修を始める方は、将来教職に就く意思が強くないと大学院での研究活動との両立は非常に困難なので、事前に充分検討してください（教育発達学専攻は別途ご相談ください）。一種免許状の取得のため、学部の科目等履修生を希望する場合は、2027 年 2 月中旬頃に大学院事務室へメールでご連絡ください。学部開講の指定科目を履修する場合、研究科委員会の承認が必要となります。

■指導教員との事前面談について

希望する指導教員と事前面談を行う場合は、専攻により事前面談の依頼期限がありますのでご注意ください。詳細は専攻別の入試要項にてご確認ください。※出願書類受付開始前までに終わらせてください。

■不正行為

本学の入学試験において不正行為を行った場合は、当該受験者に対し必要な措置を講じます。
不正行為と認められた場合は、当該年度の本学におけるすべての入学試験の結果を無効とします。入学後に不正行為と認められた場合は、入学を取り消すことがあります。なお、検定料および学納金等の返金は行いません。

①次に例示する行為は、不正行為となります。

・カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）を行うこと。
・使用を認められていない用具を使用すること。
・試験時間中に、答えを教えるなど他の受験生に利する行為を行うこと。
・試験時間中に、問題冊子または解答用紙を試験場から持ち出すこと。
・解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
・解答終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けたりすること。

②上記①に該当しない場合であっても、次に例示する行為は不正行為となる場合があります。試験監督者等の指示に従わず、不正行為と認められた場合は、①と同様の対応を行います。

・試験時間中に、使用を認められていない用具を身につけていること、またはかばん等にしまわないこと。
・試験時間中に、携帯電話や時計等の音を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
・試験に関する事項について、自身または他の受験生が有利になるような虚偽の申告を行うこと。
・試験場において他の受験生の迷惑となる行為を行うこと。
・試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
・その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為を行うこと。

③出願に関する不正行為

出願にあたり、虚偽・捏造・剽窃等のある出願書類や、志願者以外の者（生成 AI ツールを含む）により作成されたことが認められる出願書類を提出または情報等を提供した場合は、不正行為となる場合があります。

④試験監督者の指示

試験の公正を確保するため、試験監督者は必要に応じて受験者に対し指示を行うことがあります。不正行為または不正行為の疑いがある場合には、試験監督者が答案の提出を求め、退室を指示することがあります。

⑤使用できない物品

専攻毎の試験科目の項目に記載されている持ち込み可能な物品以外は使用できません。なお、次の物品は使用できません。

下敷き、電卓、翻訳機、計算機能付・辞書機能付腕時計（それらの機能の有無の判別がしにくいものを含む）、キッチンタイマー、学習タイマー、大型の時計、秒針音のする時計、定規、コンパス、分度器、付箋、ラインマーカー、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチ・スマートグラス等）・タブレット端末・イヤホン・音楽プレーヤー等の音の出る機器、耳栓等。

■入学手続方法

1. 振込期限日までに学納金等を振込む。
2. 指定された方法で手続書類一式を提出期限日までに本学に提出する。
   ※入試時期・専攻により仮入学の有無、振込期限日、手続期限日が違うので注意してください。

夏季入学試験（本入学手続のみ）

修士課程・博士前期課程：心理学・教育発達学
本入学手続 学納金振込期限日：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日　：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着）

秋季入学試験

（本入学手続または仮入学手続）	（本入学手続のみ）
修士課程・博士前期課程： 英文学（推薦入学試験を除く）・経済学（推薦入学試験を除く）・国際学・心理学・教育発達学・ 法と経営学（飛び入学試験を除く）	修士課程・博士前期課程： 英文学（推薦入学試験のみ）・経済学（推薦入学試験のみ）・社会学・社会福祉学・ 法と経営学（飛び入学試験のみ）
本入学手続 学納金振込期限日：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日　：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着）	**本入学手続** 学納金振込期限日：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日　：2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着）
仮入学手続⇒本入学手続 仮入学申込金（仮入学金）振込期限日： 2026 年 11 月 4 日(水) 仮入学申込書（ハガキ）提出期限日： 2026 年 11 月 4 日(水) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着） 学納金残金振込期限日：2027 年 1 月 25 日(月) 書類提出期限日　：2027 年 1 月 25 日(月) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着）	

春季入学試験（本入学手続のみ）

修士課程・博士前期課程・博士後期課程：全専攻
本入学手続 学納金振込期限日：2027 年 3 月 3 日(水) **※経営学専攻のみ2027 年 3 月 9 日（火）** **書類提出期限日　：2027年3月3日(水) 書類提出期限日消印有効（海外からの手続の場合、必着）** **※経営学専攻のみ2027 年 3 月 16 日（火）**

◆入学手続の詳細は、合格者へ送付する書類の中で指示しますので、その指示に従って所定の手続きを完了してください。

◆提出した手続書類および一旦納入した学納金等のうち入学金については、事情のいかんにかかわらず返金しません。ただし、2027 年 3 月 31 日(水)までに入学辞退を申し出た場合に限り、入学金以外の学納金等を返金します。
詳細は入学手続を完了した方に送付する案内をご確認ください。

◆納入済みの仮入学申込金（仮入学金）は、本入学手続の際入学金に振替えられます。

◆入学手続きを完了した方には「入学式のご案内」等を 3 月中旬頃に郵送します。夏季入学試験・秋季入学試験の手続者の方はそれまでしばらくお待ちください。

◆入学手続は必ず所定の期間内に行ってください。期限日後の手続はどのような事情があっても認められません。

■学納金等

重　要

下記は、2026 年 4 月入学者の納入金額です。2027 年度学納金等の金額は 11 月上旬に確定します。正式な金額は下記の本学 Web サイトで 11 月上旬以降に公表しますので、必ずご確認ください。
本学 Web サイト　https://www.meijigakuin.ac.jp/campuslife/accounting/

2027 年度入学者学納金等（予定）　　**（単位　円）**

	博士前期課程 修士課程	社会福祉学専攻博士前期課程 3 年制コース	博士後期課程	備考
入学金 （仮入学金を含む）	150,000	150,000	150,000	入学時のみ 本学学部・博士前期・修士・専門職学位課程出身者は免除
※授業料	510,000	340,000	510,000	
※施設費	100,000	100,000	100,000	
※設備費	20,000	20,000	20,000	
※教育充実維持費	16,000	16,000	16,000	
学生傷害保険料	1,750	2,600	2,600	
初年度納入総額	797,750	628,600	798,600	
入学時納入額	474,750	390,600	475,600	

上記の金額の他、専攻によって次の金額が加算されます。

	※実験実習料	※学会費
フランス文学専攻	—	200（春のみ）
社会学専攻	—	1,500
社会福祉学専攻	—	1,500
法律学専攻	—	3,000
国際学専攻	—	3,000
心理学専攻（博士前期課程） 臨床心理学コース	150,000	2,000
心理学コース	80,000	2,000
教育発達学専攻	80,000	2,000
心理学専攻（博士後期課程）	—	2,000

上記の表の金額は年額です。※は春学期と秋学期での分納となります。
◆秋学期分（初年度納入総額と入学時納入額の差額）の納入期限は入学後の 10 月末です。
8 月上旬以降にご案内予定です。
◆最終年次に、学友会費（終身会費）として 40,000 円を代理徴収します。（既に納入済みの者は除く）
◆在学中、学納金等に変更があった場合は、新たに定められた金額によるものとします。
◆在留資格「留学」の私費外国人留学生対象の授業料減免制度があります。当該学期授業料の 30% を減免します。手続き等詳細は入学後にご案内します。

■提携教育ローン

明治学院大学大学院の新入生・在学生を対象とする教育ローンとして、三菱 UFJ フィナンシャルグループの株式会社ジャックスと提携しています。ご利用を検討される場合には、学校名をお申し出の上、直接お問い合わせください。

【提携教育ローンの問い合わせ先】
○　株式会社ジャックス　コンシュマーデスク
　　電話番号：0120-338-817
　　受付時間：10：00～19：00（平日・土日祝日）

【提携外教育ローン】
本学と提携先とは別に国の教育ローン制度もあります。
詳しくは、下記 URL をご参照ください。
https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html
（日本政策金融公庫）

【注意事項】
1．教育ローンをご利用の場合、手続締切日までに入金が確認できませんと入学が認められません。ご利用を希望される方は、受験に先立ち、お早めに準備を進めてください。
2．大学提携ローンにつき、本入学手続および仮入学手続から本入学への手続の方が対象です。仮入学手続による入学金のみのご利用はできません。
3．審査により、提携教育ローンのご利用が認められない場合があります。予めご了承ください。

重　要　「明治学院大学大学院提携教育ローン」利用にあたりご了解いただきたいこと

この提携教育ローンを利用する場合、「明治学院大学大学院利子補給奨学金」での利子補給の計算及び確認のため、利子補給奨学金受給の意思の有無にかかわらず、借入情報が提携先より大学に連絡されます。このことをご了承いただいた上での借入となります。

■奨学金・奨励金

大学院独自の奨学金・奨励金（2025 年度実績）

奨学金名	種別	金額	対象者
明治学院大学出身入学者支援奨学金	給付	初年度の年間授業料の 30%	明治学院大学出身の博士前期課程および修士課程入学者で学業成績・人物ともに優秀な者
明治学院大学大学院成績優秀者特別奨学金	給付	年間授業料の 30%	博士前期課程 2 年次および修士課程 2 年次に在籍の者
明治学院大学大学院研究者養成奨学金	給付	年間授業料の 30%	博士後期課程の在籍者
明治学院大学大学院利子補給奨学金	給付	対象期間に支払った利子金額（年間 20 万円を上限）	本学と金融機関との提携教育ローンおよび国の教育ローン（日本政策金融公庫）を借用した者
明治学院大学大学院国外留学生奨学金	給付	15 万円	国外認定留学を認可された大学院生。前期課程または修士課程在学年次 2 年以内の者、博士後期課程在学年次 3 年以内の者
小野國嗣基金奨学金	給付	年による ※ 20 万円 1 名（2025 年度実績）	将来社会福祉および心理学関連領域に従事することを志している者
院生学会発表奨励金	給付	1 万円	「日本学術会議」から「日本学術会議協力学術研究団体」として指定を受けた学術研究団体において発表した者
文学研究科学生海外研究奨励金	給付	アジア圏：10 万円 欧米圏、その他：20 万円 オンライン：5万円以内(実費支給)	文学研究科博士後期課程の在籍者
経済学研究科学生研究奨励金	給付	国内：5 万円以内（実費支給） アジア・オセアニア圏：10 万円 欧米・アフリカ圏：20 万円	経済学研究科博士前期課程および博士後期課程の在籍者
社会学研究科学生研究奨励金	給付	第 1 種：25 万円 第 2 種：15 万円	第 1 種奨励金：博士前期課程の新入生 第 2 種奨励金：博士前期課程の在籍者、博士後期課程の新入生および在籍者
社会学研究科学生の海外学会発表奨励金	給付	アジア圏：10 万円 欧米圏、その他：20 万円	社会学研究科博士後期課程の在籍者
社会学研究科国内学会発表奨励金	給付	参加登録費：1 万円以内（実費支給） 交通費補助（学会開催地の最寄駅等が品川駅を起点として 100 キロ以上の場合）：実費の 3 分の 2 の金額（最大 3 万円）	社会学研究科博士前期課程および博士後期課程の在籍者
法学研究科学生研究奨励金	給付	30 万円	法学研究科法律学専攻博士後期課程の新入生および在籍者
国際学研究科学生研究奨励金	給付	国内：3 万円以内 アジア・オセアニア圏：10 万円以内 欧米・アフリカ圏：20 万円以内	国際学研究科博士前期課程および博士後期課程在籍者
心理学研究科学生研究奨励金	給付	国内：5 万円以内 アジア・オセアニア圏：10 万円以内 欧米・アフリカ圏：20 万円以内 オンライン：2 万円以内	心理学研究科の在籍者で、研究発表を行う者
法と経営学研究科奨励金	給付	10 万円以内	法と経営学研究科の在籍者で、海外での研究発表を行う者

日本学生支援機構奨学金（貸与）
（2026 年度奨学金案内より抜粋）月額

奨学金の種類	修士課程・博士前期課程	博士後期課程	利率
第一種	50,000 円または 88,000 円	80,000 円または 122,000 円	無利子
第二種	50,000・80,000・100,000・130,000・150,000 円から選択		有利子

※貸与奨学金予約採用、大学院修士段階における授業料後払い制度をご希望の方は、個別に大学院事務室へお問い合わせください。
お問い合わせ期限：2026 年 11 月 30 日（月）

■入学資格審査

学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 8 号（修士課程・博士前期課程）および学校教育法施行規則第 156 条第 1 項第 7 号（博士後期課程）に基づく 2027 年度個別の入学資格審査を受ける方は、下記の表に示す書類を入学資格審査受付締切日までに大学院事務室宛に簡易書留、もしくはレターパックで郵送してください。

入学資格審査が必要な方

各専攻出願資格にある

- 「本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者」（修士課程・博士前期課程）
- 「本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24 歳に達した者」（博士後期課程）

に該当する可能性のある方です。

修士課程・博士前期課程の場合、4 年制の大学を卒業（見込）の方は、不要です。博士後期課程の場合、大学院を修了（見込）の方は、不要です。その他ご不明な点はお問い合わせください。

※入学資格審査はあくまで出願の可否の審査判定であって試験合格を意味するものではありません。入学資格審査の結果が通知されるまでは入学検定料を振込む必要はありません。なお、提出された書類は返却いたしません。また、結果の問い合わせには応じられません。

※入学資格審査で提出いただいた書類が出願時の提出書類と重複する場合は、そのまま出願書類としてあつかいますので出願時の再提出は不要です。

入学資格審査の送付先

〒108-8636　東京都港区白金台 1 － 2 － 37
明治学院大学　大学院事務室
TEL：03-5421-5180　FAX：03-5421-5239

秋季入学資格審査日程

受付締切：2026 年 6 月 19 日(金)郵送必着
審査結果：2026 年 7 月 10 日(金)までに発送

	専攻	提出書類（専攻別）※指定がなければ書式自由	提出書類（共通）
修士課程・博士前期課程	英文学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の成績証明書 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ④志望理由書（2,000 字以内）	①入学資格審査願 ②外国人出願者は、レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」
	経済学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の成績証明書 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ④志望理由書（2,000 字以内） ⑤研究テーマと指導希望教員名	
	国際学	出願書類一式（検定料振込受付証明書除く）	
	心理学 教育発達学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の卒業（見込）証明書および成績証明書 ③職歴・実務歴調書（臨床心理学コースのみ、所定用紙） 職歴調書（教育発達学専攻のみ、所定用紙） ④研究・研修歴調書（心理学コースは不要、所定用紙） ⑤研究計画書（所定用紙） ⑥志望の動機（教育発達学専攻のみ、所定用紙）	
	法と経営学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の成績証明書 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ④志望理由書（2,000 字以内）	

春季入学資格審査日程

受付締切：2026 年 11 月 20 日(金)郵送必着
審査結果：2026 年 12 月 11 日(金)までに発送

	専攻	提出書類（専攻別）※指定がなければ書式自由	提出書類（共通）
修士課程・博士前期課程	英文学 フランス文学 芸術学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の成績証明書 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ④志望理由書（2,000 字以内）	①入学資格審査願 ②外国人出願者は、レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」
	経済学	①履歴書（市販用紙）　④志望理由書（2,000 字以内） ②最終卒業校の成績証明書　⑤研究テーマと指導希望教員名 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書	
	社会学 社会福祉学	①履歴書（市販用紙）　③業績一覧及び業績のコピー ②最終卒業校の卒業（見込）証明書　④研究テーマと指導希望教員名	
	国際学	出願書類一式（検定料振込受付証明書除く）	
	心理学 教育発達学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の卒業（見込）証明書および成績証明書 ③職歴・実務歴調書（臨床心理学コースのみ、所定用紙） 職歴調書（教育発達学専攻のみ、所定用紙） ④研究・研修歴調書（心理学コースは不要、所定用紙） ⑤研究計画書（所定用紙） ⑥志望の動機（教育発達学専攻のみ）	
	法と経営学	①履歴書（市販用紙）　③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ②最終卒業校の成績証明書　④志望理由書（2,000 字以内）	
博士後期課程	英文学 フランス文学 芸術学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の成績証明書 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書 ④志望理由書（2,000 字以内） ⑤修士論文に相当するもの（英文学専攻は不要）	①入学資格審査願 ②外国人出願者は、レベル「N1」の合格が記載された「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書」
	経済学 経営学	①履歴書（市販用紙）　④志望理由書（2,000 字以内） ②最終卒業校の成績証明書　⑤研究テーマと指導希望教員名 ③最終卒業校の卒業（見込）証明書　⑥業績一覧と業績コピー	
	社会学 社会福祉学	①履歴書（市販用紙）　③業績一覧及び業績のコピー ②最終卒業校の卒業（見込）証明書　④研究テーマと指導希望教員名	
	法律学	申請者が本学大学院法学研究科に対して大学院修士課程（博士前期課程）修了と同等以上の学力を有すること、かつ、法学・政治学の専攻分野に関する高度な研究能力と応用能力を培う機会を有したことを示すのに適切であると判断した下記の書類 (1) 学習歴に基づく申請 ①卒業（見込）証明書、成績証明書 ②学校が発行した教育課程の詳細が分かる書類 (2) 社会での実務に基づく申請 ①本人による 3,000～4,000 字の説明文 ②本人以外が記載した実務経験を証明できる書類 ※証明書を除きコピーも可。所定の書類が完備されていない場合は受理しません。郵送時に同封されなかった追加書類は一切提出書類として扱いません。	
	国際学	出願書類一式（検定料振込受付証明書除く）	
	心理学	①履歴書（市販用紙） ②最終卒業校の卒業（見込）証明書および成績証明書 ③職歴・実務歴調書 ④研究・研修歴調書 ⑤志望理由書 ⑥研究計画書（所定用紙）	

■キャンパスガイド

白金キャンパス

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

各駅からのアクセス

品川駅から
[JR山手線・京浜東北線・東海道線・上野東京ライン・横須賀線・東海道新幹線 / 京浜急行線]
高輪口より都営バス「目黒駅前」行きに乗り、「明治学院前」下車(乗車約6分)
※徒歩の場合は約17分

目黒駅から
[JR山手線 / 東急目黒線 / 東京メトロ南北線 / 都営地下鉄三田線]
東口より都営バス「大井競馬場前」行きに乗り、「明治学院前」下車(乗車約6分)
※徒歩の場合は約20分

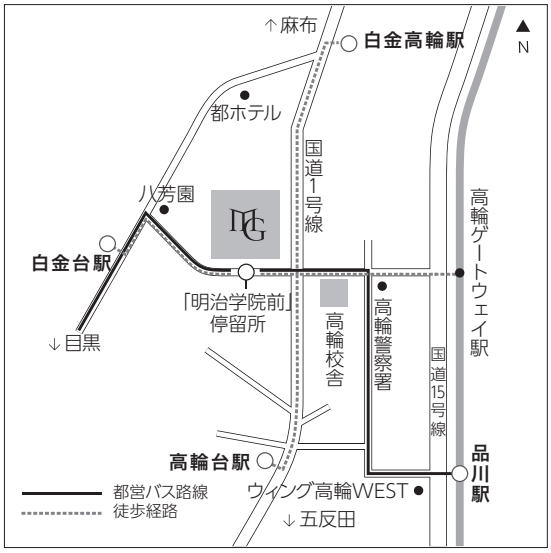
高輪ゲートウェイ駅から
[JR山手線 / 京浜東北線]
徒歩約13分

白金台駅から
[東京メトロ南北線 / 都営地下鉄三田線]
2番出口(白金高輪側 / エレベーター有)より徒歩約7分

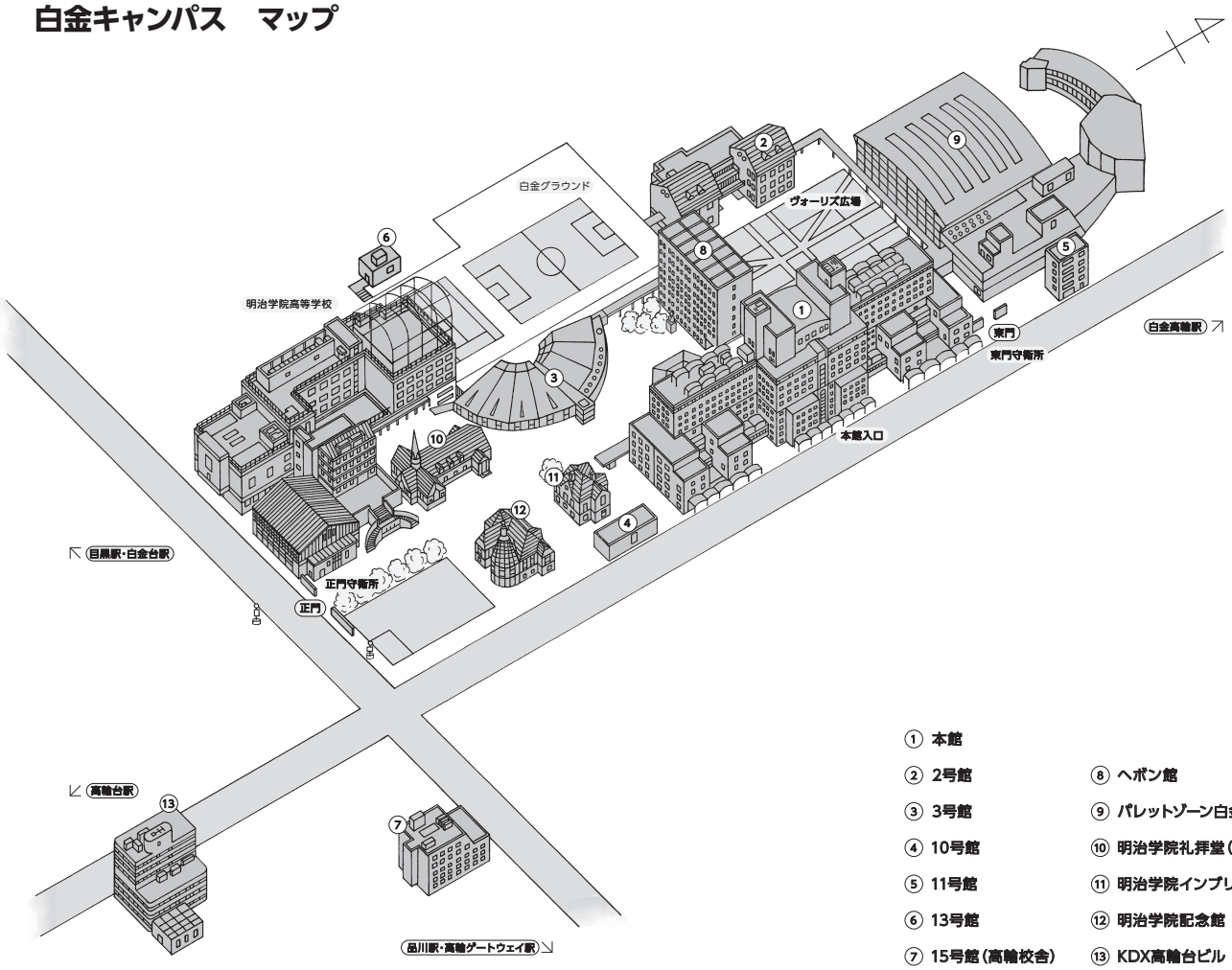
白金高輪駅から
[東京メトロ南北線 / 都営地下鉄三田線]
1番出口(目黒側 / エレベーター有)より徒歩約7分

高輪台駅から
[都営地下鉄浅草線]
A2出口より徒歩約7分

※最寄駅から徒歩でお越しになる場合も必ず正門から入構してください
※自家用車、タクシーのキャンパス内への乗り入れはできません



白金キャンパス　マップ



① 本館
② 2号館
③ 3号館
④ 10号館
⑤ 11号館
⑥ 13号館
⑦ 15号館(高輪校舎)
⑧ ヘボン館
⑨ パレットゾーン白金
⑩ 明治学院礼拝堂(チャペル)
⑪ 明治学院インブリー館
⑫ 明治学院記念館
⑬ KDX高輪台ビル

横浜キャンパス

〒244-8539 神奈川県横浜市戸塚区上倉田町 1518

各駅からのアクセス

戸塚駅から

[JR東海道線・上野東京ライン・横須賀線・湘南新宿ライン]
(橋上改札から)改札を出て右手に進み、階段を下りて東口バスターミナルへ
(地下改札から)改札を出て右手に進み、5番出口から東口バスターミナルへ

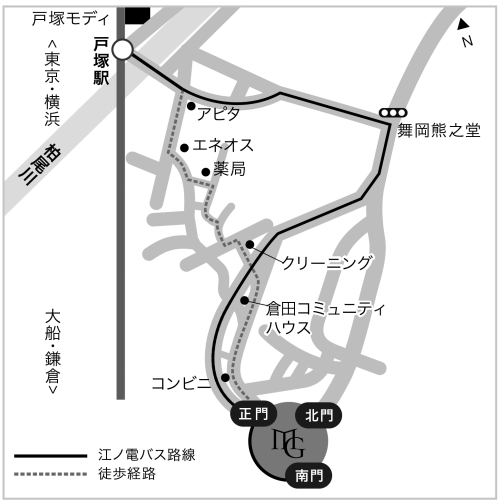
[横浜市営地下鉄ブルーライン]
改札を出てエスカレーターでB1Fに上がり、5番出口から東口バスターミナルへ

東口バスターミナルより、江ノ電バス「明治学院大学南門」行きに乗り、
「明治学院大学南門」下車　※乗車約12分

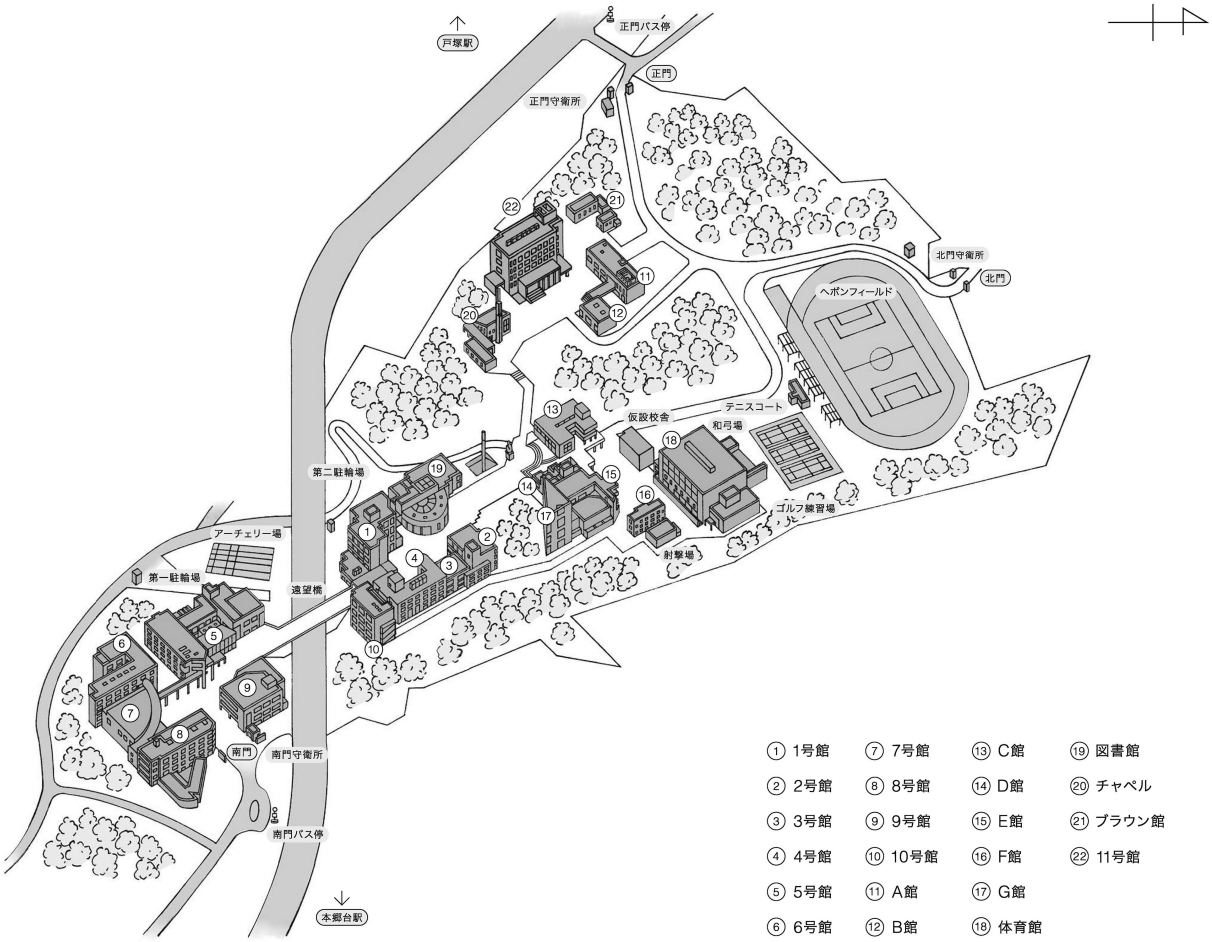
本郷台駅から

[JR根岸線]
「地球市民プラザ」停留所より江ノ電バス「戸塚駅」行きに乗り、「明治学院大学南門」
または「明治学院大学正門」にて下車(乗車約10分) ※1時間に1-2本

※南門から入構してください
※自家用車、タクシーのキャンパス内への乗り入れはできません



横浜キャンパス　マップ



■大学コード一覧

◆掲載の順番は国立（1005～1475）、公立（1501～1710）、私立（2002～2804）となっています。本コード表に出身大学が記載されていない場合は、末尾の「上記以外の大学」、「外国の学校」「その他」のコードを使用してください。

国　立	
1005	旭川医科
1010	小樽商科
1015	帯広畜産
1020	北見工業
1025	北海道
1030	北海道教育
1035	室蘭工業
1040	弘前
1045	岩手
1050	東北
1055	宮城教育
1060	秋田
1065	山形
1070	福島
1075	茨城
1080	筑波技術
1085	筑波
1090	宇都宮
1095	群馬
1100	埼玉
1105	千葉
1110	お茶の水女子
1115	電気通信
1120	東京
1130	東京外国語
1135	東京学芸
1140	東京芸術
1150	東京科学
1152	東京海洋
1160	東京農工
1165	一橋
1170	横浜国立
1175	長岡技術科学
1180	新潟
1185	上越教育
1190	富山
1200	金沢
1205	福井
1215	山梨
1225	信州
1230	静岡
1235	浜松医科
1240	愛知教育
1245	豊橋技術科学
1250	名古屋
1255	名古屋工業
1260	岐阜
1265	三重
1270	滋賀
1275	滋賀医科
1280	京都
1285	京都教育
1290	京都工芸繊維
1295	大阪
1305	大阪教育
1310	神戸
1320	兵庫教育
1325	奈良教育
1330	奈良女子
1335	和歌山
1340	鳥取
1345	島根
1355	岡山
1360	広島
1365	山口
1370	徳島
1375	鳴門教育
1380	香川
1390	愛媛
1395	高知
1405	九州
1415	九州工業
1420	福岡教育
1425	佐賀
1435	長崎
1440	熊本
1445	大分
1455	宮崎
1465	鹿児島
1470	鹿屋体育
1475	琉球
公　立	
1501	旭川市立
1505	札幌医科
1506	札幌市立
1507	公立はこだて未来
1508	名寄市立
1509	公立千歳科学技術
1510	釧路公立
1511	山形県立保健医療
1512	岩手県立
1513	青森公立
1514	宮城
1515	福島県立医科
1516	青森県立保健
1517	秋田県立
1518	会津
1519	茨城県立医療
1520	高崎経済
1521	国際教養
1522	秋田公立美術
1523	前橋工科
1524	群馬県立県民健康科学
1525	群馬県立女子
1526	埼玉県立
1527	山形県立米沢栄養
1528	千葉県立保健医療
1529	東北農林専門職
1530	東北公益文科
1532	東京都立
1540	横浜市立
1541	川崎市立看護
1542	神奈川県立保健福祉
1543	新潟県立看護
1544	新潟県立
1545	富山県立
1546	長岡造形
1547	石川県立
1548	公立小松
1549	石川県立看護
1550	金沢美術工芸
1551	三条市立
1555	福井県立
1556	敦賀市立看護
1560	都留文科
1561	山梨県立
1562	長野県看護
1563	長野
1564	岐阜県立看護
1565	岐阜薬科
1566	長野県立
1567	公立諏訪東京理科
1570	静岡県立
1571	静岡文化芸術
1572	静岡県立農林環境専門職
1575	愛知県立
1580	愛知県立芸術
1585	名古屋市立
1586	三重県立看護
1587	滋賀県立
1590	京都市立芸術
1595	京都府立
1597	福知山公立
1600	京都府立医科
1615	大阪公立
1619	神戸市看護
1620	神戸市外国語
1627	兵庫県立
1628	芸術文化観光専門職
1635	奈良県立医科
1640	奈良県立
1645	和歌山県立医科
1646	公立鳥取環境
1647	島根県立
1648	岡山県立
1649	新見公立
1653	尾道市立
1656	県立広島
1658	広島市立
1659	福山市立
1660	叡啓
1661	山陽小野田市立山口東京理科
1663	山口県立
1665	下関市立
1666	周南公立
1667	香川県立保健医療
1668	愛媛県立医療技術
1670	高知県立
1671	高知工科
1675	北九州市立
1680	九州歯科
1685	福岡県立
1690	福岡女子
1695	長崎県立
1700	熊本県立
1702	大分県立看護科学
1703	宮崎公立
1704	宮崎県立看護
1705	沖縄県立芸術

1706	沖縄県立看護
1710	名桜

私　立

2002	札幌
2003	札幌学院
2004	星槎道都
2005	函館
2006	藤女子
2007	北星学園
2008	北海学園
2009	北海商科
2010	北海道情報
2011	北海道千歳リハビリテーション
2012	北海道武蔵女子
2013	北海道科学
2014	酪農学園
2015	北海道医療
2016	札幌国際
2017	北翔
2018	北洋
2020	日本赤十字北海道看護
2021	北海道文教
2022	天使
2023	育英館
2024	札幌芸術
2025	札幌保健医療
2026	青森
2027	柴田学園
2028	八戸工業
2029	八戸学院
2030	弘前学院
2031	青森中央学院
2032	弘前医療福祉
2033	日本医療
2041	岩手医科
2042	いわて富士
2043	盛岡
2044	岩手保健医療
2054	石巻専修
2055	仙台
2056	東北学院
2057	東北工業
2058	東北福祉
2059	東北医科薬科
2060	東北生活文化
2061	宮城学院女子
2062	仙台白百合
2063	東北文化学園
2064	尚絅学院
2065	仙台青葉学院
2072	ノースアジア
2073	日本赤十字東北看護
2075	秋田看護福祉
2082	東北文教
2083	東北芸術工科
2086	電動モビリティシステム専門職
2094	医療創生
2095	郡山女子
2096	奥羽
2097	東日本国際
2098	福島学院
2102	国際ファッション専門職
2106	情報経営イノベーション専門職
2107	茨城キリスト教
2108	常磐
2109	流通経済
2110	つくば国際
2111	日本国際学園
2112	日本ウェルネススポーツ
2113	東京国際工科専門職
2114	東京保健医療専門職
2115	アール医療専門職
2120	足利
2121	作新学院
2122	自治医科
2123	獨協医科
2124	白鴎
2125	国際医療福祉
2126	宇都宮共和
2127	文星芸術
2128	亀田医療
2129	日本保健医療
2130	ぐんま未来
2131	高崎商科
2132	三育学院
2133	群馬パース
2134	育英
2135	上武
2136	関東学園
2137	共愛学園前橋国際
2138	東京福祉
2139	高崎健康福祉
2140	群馬医療福祉
2141	植草学園
2142	東都
2143	日本医療科学
2144	ＳＢＣ東京医療
2145	人間総合科学
2146	武蔵野学院
2147	跡見学園女子
2148	東京国際
2149	埼玉工業
2150	埼玉医科
2151	明海
2152	城西
2153	駿河台
2154	聖学院
2155	東邦音楽
2156	獨協
2157	日本工業
2158	文教
2159	文京学院
2160	目白
2161	十文字学園女子
2162	平成国際
2163	西武文理
2164	埼玉学園
2165	尚美学園
2166	浦和
2167	共栄
2168	日本薬科
2169	ものつくり
2170	江戸川
2171	川村学園女子
2172	神田外語
2173	国際武道
2174	淑徳
2175	城西国際
2176	聖徳
2177	千葉経済
2178	千葉工業
2179	千葉商科
2180	敬愛
2181	中央学院
2182	帝京平成
2183	東京基督教
2184	東京情報
2185	東洋学園
2186	秀明
2187	麗澤
2188	和洋女子
2189	東京成徳
2190	清和
2191	愛国学園
2192	開智国際
2193	千葉科学
2194	デジタルハリウッド
2195	東京医療保健
2197	グローバルＢｉｚ専門職
2198	東京富士
2199	亜細亜
2200	青山学院
2202	大妻女子
2203	桜美林
2204	学習院
2205	北里
2206	共立女子
2208	杏林
2209	国立音楽
2210	慶應義塾
2212	工学院
2213	國學院
2214	国際基督教
2215	国士舘
2216	駒澤
2217	白百合女子
2218	実践女子
2219	芝浦工業
2220	順天堂
2221	上智
2222	杉野服飾
2223	昭和医科
2224	昭和女子
2225	昭和薬科
2226	日本栄養
2227	女子美術
2228	成蹊
2229	成城
2230	聖心女子
2231	清泉女子
2232	聖路加国際
2233	専修
2234	創価
2235	大東文化
2236	大正
2237	拓殖
2238	高千穂
2239	多摩
2240	玉川
2241	多摩美術
2242	中央
2243	津田塾
2244	帝京
2245	東海
2246	東京医科
2247	東京音楽
2248	東京家政
2249	東京家政学院
2250	東京経済
2251	東京工科
2252	東京歯科
2253	東京慈恵会医科
2254	東京女子
2255	東京女子医科

2256	東京女子体育
2257	東京神学
2258	東京造形
2259	東京電機
2260	東京農業
2261	東京薬科
2262	東京理科
2263	桐朋学園
2264	東邦
2265	東洋
2266	二松学舎
2267	日本
2268	日本医科
2269	日本歯科
2270	日本社会事業
2271	日本獣医生命科学
2272	日本女子
2273	日本女子体育
2274	日本赤十字看護
2275	日本体育
2277	日本文化
2278	文化学園
2279	法政
2280	星薬科
2281	武蔵
2282	東京都市
2283	武蔵野音楽
2284	武蔵野美術
2285	武蔵野
2286	明治
2287	明治学院
2288	明治薬科
2289	明星
2290	立教
2291	立正
2292	和光
2293	早稲田
2294	駒沢女子
2295	東京純心
2297	東京工芸
2298	嘉悦
2299	東京情報デザイン専門職
2300	東京聖栄
2301	白梅学園
2302	東京未来
2303	こども教育宝仙
2304	麻布
2305	神奈川工科
2306	神奈川
2307	関東学院
2308	神奈川歯科
2309	鎌倉女子
2310	湘南工科
2311	相模女子
2312	産業能率
2313	昭和音楽
2314	聖マリアンナ医科
2315	洗足学園音楽
2316	鶴見
2317	桐蔭横浜
2318	田園調布学園
2319	東洋英和女学院
2320	フェリス女学院
2321	横浜商科
2322	松蔭
2323	横浜薬科
2324	東京有明医療
2325	横浜美術
2326	ヤマザキ動物看護
2327	東京医療学院
2328	日本映画
2329	横浜創英
2330	新潟医療福祉
2331	長岡
2332	敬和学園
2333	新潟産業
2334	新潟科学
2335	新潟食料農業
2336	新潟経営
2337	新潟国際情報
2338	新潟工科
2339	新潟青陵
2340	新潟リハビリテーション
2341	湘南医療
2342	湘南鎌倉医療
2343	開志専門職
2344	ビューティ＆ウェルネス専門職
2346	富山国際
2347	長岡崇徳
2357	金沢医科
2358	金沢星稜
2359	金沢工業
2360	北陸学院
2361	北陸
2362	金沢学院
2363	金城
2365	かなざわ食マネジメント専門職
2371	福井医療
2372	福井工業
2374	仁愛
2383	帝京科学
2384	山梨学院
2385	身延山
2386	山梨英和
2387	健康科学
2392	佐久
2393	松本
2394	松本看護
2396	松本歯科
2397	清泉
2398	長野保健医療
2405	日本保健
2407	岐阜協立
2408	朝日
2409	岐阜女子
2410	岐阜聖徳学園
2411	東海学院
2412	中京学院
2413	中部学院
2414	岐阜医療科学
2415	コー・イノベーション
2420	静岡福祉
2421	浜松学院
2422	静岡理工科
2423	聖隷クリストファー
2424	愛知医療学院
2425	名古屋国際工科専門職
2426	静岡産業
2427	常葉
2429	静岡英和学院
2430	一宮研伸
2431	修文
2432	岡崎
2433	日本赤十字豊田看護
2434	星城
2435	名古屋学芸
2436	愛知
2437	愛知学院
2438	愛知医科
2439	愛知工業
2440	愛知産業
2441	愛知淑徳
2442	愛知学泉
2443	金城学院
2444	椙山女学園
2445	大同
2446	中京
2447	至学館
2448	中部
2449	同朋
2450	豊田工業
2451	名古屋音楽
2452	名古屋外国語
2453	名古屋学院
2454	名古屋経済
2455	名古屋芸術
2456	名古屋商科
2457	名古屋葵
2458	名古屋造形
2459	藤田医科
2460	南山
2461	日本福祉
2462	名城
2463	愛知みずほ
2464	東海学園
2465	豊橋創造
2467	桜花学園
2468	名古屋文理
2469	愛知工科
2470	名古屋産業
2471	人間環境
2472	愛知東邦
2473	皇學館
2474	鈴鹿医療科学
2475	京都美術工芸
2476	四日市
2477	鈴鹿
2478	四日市看護医療
2479	びわこ学院
2480	長浜バイオ
2481	成安造形
2482	平安女学院
2483	聖泉
2484	びわこ成蹊スポーツ
2485	大阪保健医療
2486	京都医療科学
2487	大谷
2488	京都外国語
2489	京都産業
2490	京都先端科学
2491	京都女子
2492	京都精華
2493	京都芸術
2494	京都薬科
2495	京都光華
2496	種智院
2497	京都橘
2498	同志社
2499	同志社女子
2501	佛教
2502	花園
2503	明治国際医療
2504	立命館
2505	龍谷

2506	京都文教
2508	嵯峨美術
2509	森ノ宮医療
2510	四條畷学園
2511	大阪青山
2512	大阪女学院
2513	大阪成蹊
2514	羽衣国際
2515	大阪人間科学
2516	大阪医科薬科
2517	大阪音楽
2518	大阪学院
2519	大阪経済
2520	大阪経済法科
2521	大阪歯科
2522	大阪芸術
2523	大阪工業
2524	大阪国際
2525	大阪産業
2526	大阪樟蔭女子
2527	大阪体育
2528	大阪商業
2529	大阪電気通信
2530	大阪医療
2531	大阪大谷
2532	追手門学院
2533	関西
2534	関西医科
2535	関西外国語
2536	近畿
2537	四天王寺
2538	摂南
2539	相愛
2540	藍野
2541	帝塚山学院
2542	梅花女子
2543	阪南
2544	桃山学院
2546	関西福祉科学
2547	太成学院
2548	大阪常磐会
2549	大阪観光
2550	関西医療
2551	千里金蘭
2552	東大阪
2553	大阪総合保育
2554	和泉
2555	芦屋
2556	滋慶医療科学
2557	大手前
2558	関西学院
2559	甲南
2560	甲子園
2561	甲南女子
2563	神戸学院
2564	神戸芸術工科
2565	神戸女学院
2566	神戸女子
2567	神戸薬科
2568	神戸松蔭
2569	大阪国際工科専門職
2571	園田学園
2572	宝塚
2573	姫路獨協
2574	兵庫医科
2575	神戸国際
2576	武庫川
2577	流通科学
2578	神戸親和
2579	兵庫
2580	関西福祉
2581	関西国際
2583	関西看護医療
2586	姫路
2587	畿央
2588	帝塚山
2589	天理
2590	奈良
2591	奈良学園
2592	神戸医療未来
2593	宝塚医療
2594	神戸常盤
2596	大阪行岡医療
2597	京都看護
2598	大和
2599	びわこリハビリテーション専門職
2601	岡山医療専門職
2602	高野山
2605	鳥取看護
2606	和歌山リハビリテーション専門職
2607	和歌山信愛
2608	大阪信愛学院
2613	岡山商科
2614	岡山理科
2615	川崎医科
2616	川崎医療福祉
2617	吉備国際
2618	くらしき作陽
2619	就実
2620	ノートルダム清心女子
2621	美作
2622	山陽学園
2623	倉敷芸術科学
2625	中国学園
2626	環太平洋
2627	大阪物療
2632	エリザベト音楽
2633	広島経済
2634	広島工業
2635	広島修道
2636	広島女学院
2638	広島文教
2639	福山
2640	安田女子
2641	比治山
2642	福山平成
2643	広島文化学園
2644	広島国際
2646	日本赤十字広島看護
2647	広島都市学園
2652	東亜
2653	梅光学院
2655	至誠館
2656	宇部フロンティア
2657	山口学芸
2664	四国
2665	徳島文理
2676	四国学院
2677	高松
2687	聖カタリナ
2688	松山
2689	松山東雲女子
2690	高知リハビリテーション専門職
2691	高知学園
2692	高知健康科学
2700	九州共立
2701	九州産業
2702	九州女子
2703	久留米
2704	久留米工業
2705	西南学院
2706	日本経済
2707	第一薬科
2708	筑紫女学園
2709	福岡看護
2710	中村学園
2711	西日本工業
2712	福岡
2713	福岡工業
2714	福岡歯科
2715	福岡女学院
2716	九州国際
2717	西南女学院
2718	九州情報
2720	九州栄養福祉
2721	日本赤十字九州国際看護
2722	西日本看護医療
2723	産業医科
2724	聖マリア学院
2725	福岡女学院看護
2726	福岡国際音楽
2727	西九州
2728	純真学園
2730	福岡国際医療福祉
2732	令和健康科学
2733	武雄アジア
2738	長崎総合科学
2739	活水
2740	長崎純心
2741	長崎国際
2742	長崎外国語
2743	鎮西学院
2751	崇城
2752	熊本学園
2753	尚絅
2754	九州ルーテル学院
2755	九州看護福祉
2756	平成音楽
2757	熊本保健科学
2764	日本文理
2765	別府
2766	立命館アジア太平洋
2776	南九州
2777	宮崎産業経営
2778	宮崎国際
2779	九州医療科学
2788	鹿児島国際
2789	志學館
2790	第一工科
2791	鹿児島純心
2801	沖縄国際
2802	沖縄
2804	沖縄キリスト教学院
5010	防衛大学校
5020	海上保安大学校
5030	水産大学校
5040	職業能力開発総合大学校
5050	気象大学校
5060	防衛医科大学校
5080	国立看護大学校
7777	上記以外の大学
8888	外国の学校
0000	その他の大学

本コード表は、河合塾から提供のあったデータに基づき作成されたものです。